

取扱説明書

ALA36A/B

DAYTONA

R19696 ①/⑫

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*取扱説明書（イタリア語表記）と本書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

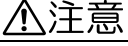
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ず取扱説明書（イタリア語表記）と本書も併せてお渡しください。

 TREKKER ALASKA サイドケース	適応商品	商品NO.	
	PLO_MK/PLOR_MK PL/PLR ステー専用	19696	19701

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

- ※ 商品保証につきましては保証書記載の保証規定に沿って行ないます。また、この商品の使用をもって保証規定全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご確認のうえ、説明書・レシートと共に大切に保管してください。保証書やレシートを紛失した場合や保証書販売店記入欄に店舗記載・捺印のない場合、新品購入履歴が不明な場合などは当社所定の商品保証を受けられません。あらかじめご了承ください。
- ※ 本書記載の内容を守らずに取り付け・取り扱いしたことにより発生した不具合や事故損害は、如何なる場合でも保証対象外であり、当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

	警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
	注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

	禁止	禁止の行為であることを告げるものです。		その他の警告及び注意を告げるものです。
	実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。		

警告

	禁止	- この商品は GIVI PLO_MK/PLOR_MK/PL/PLR パニアホルダー（別売り）専用品です。PL-CAM、PLX/PLXR などの GIVI パニアホルダー（別売り）、T/TE などの GIVI サイドバッグサポートには取り付けできません。また、GIVI 社指定以外の懸架ステーには使用しないでください（保証対象外）。 - この商品の指定最大積載重量（1 サイドケースに収容可能な内容物の MAX 総重量）は 10kg です。ケースやパニアホルダーの指定を超える総重量となる内容物をケースに収納することは絶対にお止めください。当社では、操舵性を考慮して総重量 3kg 以下での走行使用をオススメします。 - ケース本体やケース上蓋の脱着が困難な場合、クイックファスナー部やパニアホルダー勘合部、ヒンジ部に無理に無理な力を加えないでください。変形や破損など予期せぬ不具合（保障対象外）の原因となります。 - この商品をつかんでのメインスタンド掛けや車体の取り回しはお止めください。変形や破損など予期せぬ不具合（保障対象外）の原因となります。 - 法定速度を必ず遵守することを前提に、いかなる場合でも 100km/h を超える状態での走行使用は行わないでください。操舵性の変化などにより、破損や脱落など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）の原因となります。 - オフロードなど悪路での走行使用は行わないでください。破損や脱落など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）の原因となります。
---	----	--

注意



実施

- この商品をパッケージから取り出した際に、商品構成や外観に不備がないことを必ずご確認ください。未使用品以外の外観不良は保証対象外につき、万一お気付きの点がございましたら、ご使用になる前のこの段階でお買い求めの販売店に速やかにご相談ください。
- 商品付属ねじの規定トルクは M6：10N・m です。ねじ緩み止め剤の併用をオススメします。純正部品につきましては必ず車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、各部規定トルクで確実に締め付けてください。これら締め付けが不適切だと部品破損・脱落の原因となります。
- 作業は安定した平らな場所で、作業中の車体の安定と周囲の安全を十分確保したうえで確実に行ってください。作業が適切に行われないと、作業中やご使用中に部品破損や脱落など予期せぬ不具合が発生する場合があります。商品自体に瑕疵がなく発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- ケースの蓋を開ける際は、所定の制御範囲を超えてヒンジ部に無理な力が掛かるまで上蓋を最大開口させないでください。変形や破損など予期せぬ不具合（保障対象外）の原因となります。
- ケースの蓋を閉める際やロックして走行使用する際は、荷物が蓋に挟まれていないことを必ず確認してください。変形や破損など予期せぬ不具合（保障対象外）の原因となります。
- この商品を車体に取り付け走行使用すると、車両の重量増加や重心変化、空気抵抗増加などにより、ハンドリングやブレーキ性能などが悪化します。操舵感覚や制動感覚に慣れるまでは十分慣らし運転を行ってください。このような変化はタイヤの磨耗や空気圧の低下、ステムやホイール、スイングアームのベアリング類の磨耗などによっても発生します。定期的に各部を点検整備し、安全に走行使用してください。
- 取り付け後約 100km 走行しましたら必ず各部を点検整備し、ボルト類の増し締めを行ってください。その後は約 500km 毎に定期点検整備を行い、同様にボルト類の増し締めを行ってください。これら作業を怠ると部品破損など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）の原因となります。定期的な点検整備や日々のメンテナンスを怠り発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- ケース背面上側の勘合部やクイックリリース部に、車体が巻き上げた雨水や泥などの異物が混入する場合があります。定期的にメンテナンス（内部清掃および稼動部への注油）を行ってください。
- 走行中に異常が発生した場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。



その他

- 立ちゴケや転倒などでダメージを負った車体はもちろん、別途付加された純正アクセサリ類や他社製品、加工部品などとの組み合わせは未確認（保証対象外）につき、如何なる不具合や事故損害が発生したとしても当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- パッケージ開梱時やその後の商品取り付け・取り扱い時に、パッケージや構成部品（端面や突起部、バリなど）で予期せぬ怪我や事故（保証対象外）が発生する場合があります。事前に十分ご注意ください。
- 素材と製造方法、製品個体差により、仕上がり品質はお手元の商品程度となります。表面の汚れや傷、歪み、蓋の勘合具合、パニアホルダーへの組付フィット感など、程度の差につきましてはあらかじめご了承ください。
- この商品は防滴性を考慮した設計ですが、完全防水ではありません。また、収納する内容物の傷付きを保護する目的の商品ではありません。ケース内容物の防水・破損対策はお客様の自己責任で行っていただく必要があります（保証対象外）。この商品は金属製のケースにつき、樹脂製のケースよりも内容物の傷付き（保証対象外）には特にご注意ください。これらの不具合につきましては当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- ケース自体は施錠できますが、盗難を完全に防止することはできません。車両を離れる際はケース内に貴重品を入れたままにしない、ケースを取り外して持ち歩くなどの自己防衛が必要です。
- ご使用環境やご使用状況によってはケース内部が高温になる場合があります。ご注意ください。
- 商品保証につきましては保証書記載の保証規定に沿って行います。ご使用前に必ず内容をご理解のうえ、説明書・レシートと共に保証書を大切に保管してください。保証書やレシートを紛失した場合や保証書販売店記入欄に店舗記載・捺印のない場合、新品購入履歴が不明な場合などは当社所定の商品保証を受けられません。あらかじめご了承ください。
- この商品は予告無しに価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にて紹介した他の商品についても同様です。あらかじめご了承ください。

本商品の特徴

- 世界中のアドベンチャーツアラーの熱い要望から生まれた TREKKER ALASKA アルミノノキーサイドケース。1.5mm 厚のアルミ板をメイン素材とした堅牢な造りとなっています。トップシェルにはグリップとストラップ留め具を設けています。各接合部にはコーキング処理を施しています。(リベット部 O リング仕様)。セキュリティロックキー標準装備。
- 従来の GIVI PL/PLR/PLOR パニアホルダー（別売り）専用品。指定最大積載重量（1 サイドケースに収容可能な内容物の MAX 総重量）は 10kg。
- ワイヤリリース機構とホールドイットイージー機構を採用。ノブを回転させボックス上部のフックを外すことで斜めにボックスを開けることができます。大型トップケース同時装着時のサイドケース上蓋開閉の接触不安を取り除きます。



※. 商品の詳細や最新情報は GIVI 専用ホームページ <http://www.givi-jp.com> にてご確認ください。

商品内容

車両に組み付ける前に、必ず各部品の構成（種別や入数、寸法、外観など）や作業内容を十分ご確認ください。

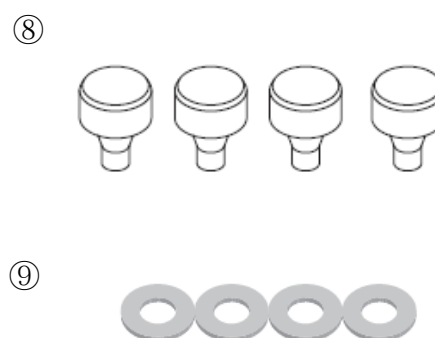
■左右セット

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	ALA サイドケース 左右	※1	1	⑥	ワッシャ赤	M6	4
②	スベアシリンダー	※2	1	⑦	PL/PLR 用スペーサー	M6 x 10 x t3	4
③	セキュリティキー	※3	2	⑧	PL/PLR 用防振ゴム	高さ 8	4
④	ホールドイットイージー・システム		2	⑨	PL/PLR 用ワッシャ	M6 x 11.5 x t1.5	4
⑤	ボルト	M6 X 25	4	⑩	PL/PLR ホルダー	(別売り)	

※1. 奥行 248 X 幅 586 X 高さ 373mm

※2. スベアキーシリンダーはトップケースのキーシリンダーと交換し、一つのカギで3つのボックスを共通化するためのモノです。

※3. セキュリティロックキーは、同じ番号のセキュリティキーが2 個付属しております。



ラインアップ

■左右セット

品番	パーツ名	外観色	容量(片側)	重量(片側)
19696	ALA36APACK2	アルミ地	36L	4.8 キロ
19701	ALA36BPACK2	アルミ黒塗装	36L	4.8 キロ



ALA36APACK2



WIRELEASE
SYSTEM



TREKKER ALASKA BLACK LINE
ALA36BPACK2

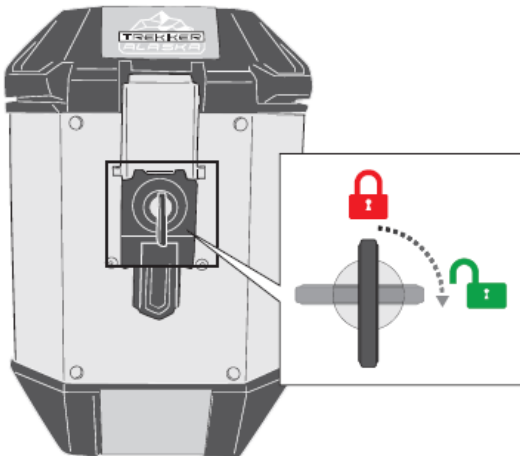


HOLDITEASY
SYSTEM



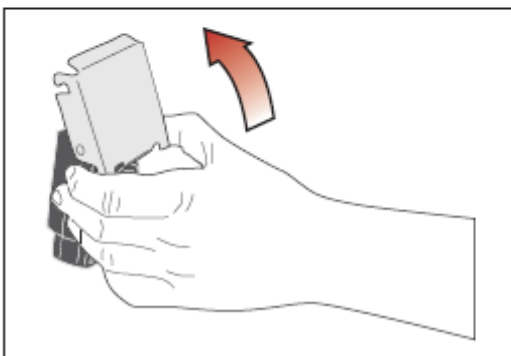
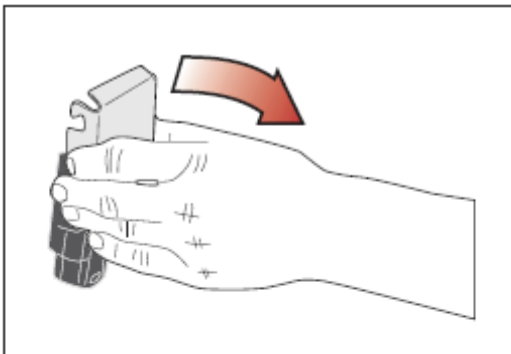
A. ケースの蓋を開ける（通常開口）※蓋を閉める際は逆の手順で行なってください。

図 A



1. ①ALA サイドケースのキーシリンダーに③セキュリティキーを奥までしっかりと差し込み、鍵を右（3時方向）に回してロック解除します。（図 A 参照）
2. キーシリンダー上部にあるフラップ（ロック金具）の左右のノブを指でつまみ、金具下側を手前に引き寄せながら全体を上押し、金具とツメと蓋ロックバーとの勘合を外し、フラップ（ロック金具）を完全にフリーの状態にします。（図 B 参照）
3. 蓋に設けられたグリップをしっかりと持ち、フラップ（ロック金具）の勘合部に引っ掛からないよう注意しながら蓋を開けます。

図 B



※ この時、所定の制御範囲を超えて、ヒンジ部に無理な力が掛かるまで蓋を最大開口させないでください。ヒンジ部分の変形や破損など予期せぬ不具合（保証対象外）の原因となります。

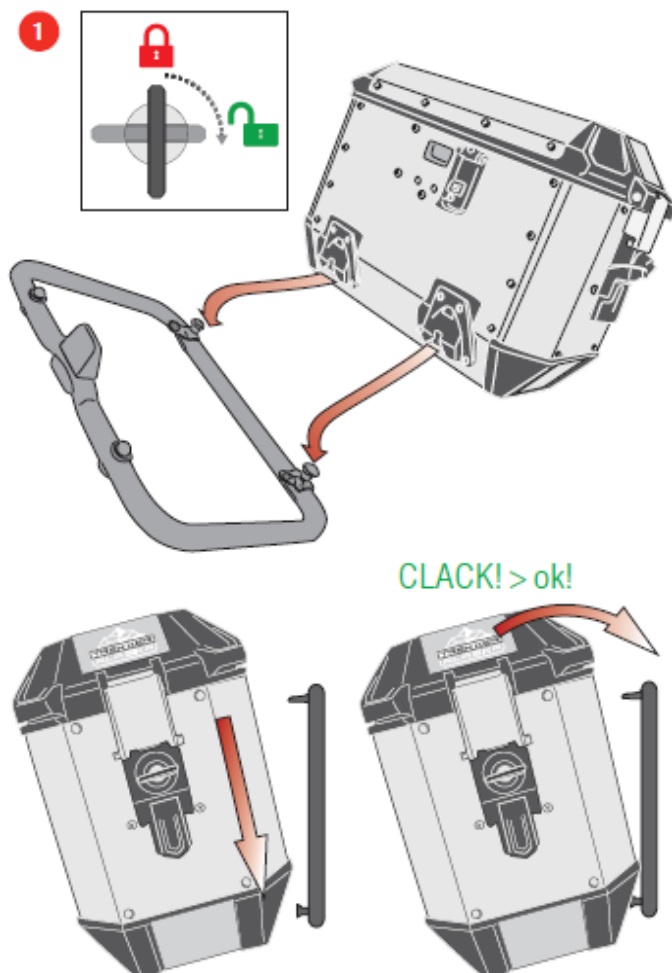
※ 上記とは逆の手順でケースの蓋を閉める際は、荷物が蓋に挟まれていないことを必ず確認してください。変形や破損など予期せぬ不具合（保証対象外）の原因となります。また、鍵を左（12 時方向）に回してケースの蓋をロックした後は、フラップ（ロック金具）と蓋が確実にロックされていることを必ず入念に確認してください。この作業を怠ると、走行使用中に蓋が開くなど予期せぬ不具合（保証対象外）の原因となります。

B. ケースをパニアホルダーに取り付け

※ ケース取り付け/取り外し作業を行なう前に、ケース中の荷物を一度出すことをオススメします。

1. ALAサイドケースのキーシリンダー側（必ず車体後方側となる向きで組み付けます）を確認し、ケースの左右を判別します。
2. 「A. ケースの蓋を開ける（通常開口）」の手順1～3と同じ手順で蓋のロックを解除し、①ALAサイドケースの蓋が開く状態にします。
3. ケースを両手でしっかりと支え持ち、脱落させないように十分注意しながら、車体側PL/PLR/PLOホルダー下側の凸フック部（2か所）にケース背面下側の凹部（2か所）を吻合させます。（図XX参照）

図 C



4. ケース背面下側の凹部（2か所）の嵌合が外れていないことを確認し、上部をしっかりとカチッと音がするまで差し込みます。（図C参照）

5. 車体を倒さないよう十分注意しながらケースを両手で揺り動かし、ホルダーへの取付に異常がないことを必ず確認してください。

また、キーシリンダーに③セキュリティキーが差し込まれている場合は、必ずキーを抜いてから走行して下さい。

※ 旧タイプの PL/PLR ホルダー（Φ16 パイプ）の場合、下部の 2 カ所と上部の 2 カ所にワッシャの追加が必要です。ワッシャを挿入しないとボックスのステーへの組付けができません。

1. ⑩GIMI PL/PLR パニアホルダー（別売り）の下側のボルトとマッシュルームスペーサーを六角レンチで外します。（図 D 参照）。
2. ⑦スペーサーを挿入し、ボルトとマッシュルームスペーサーを六角レンチで締め付けます（図 E）。

図 D

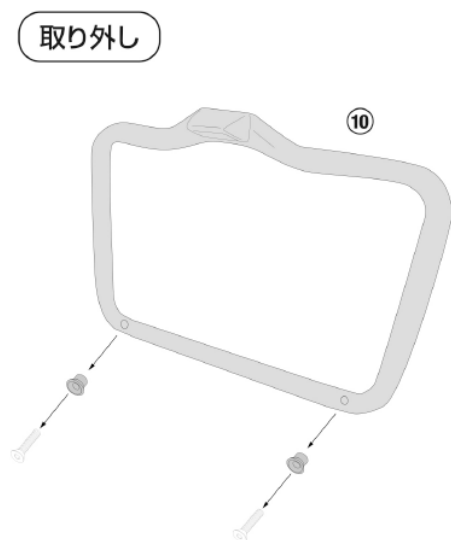
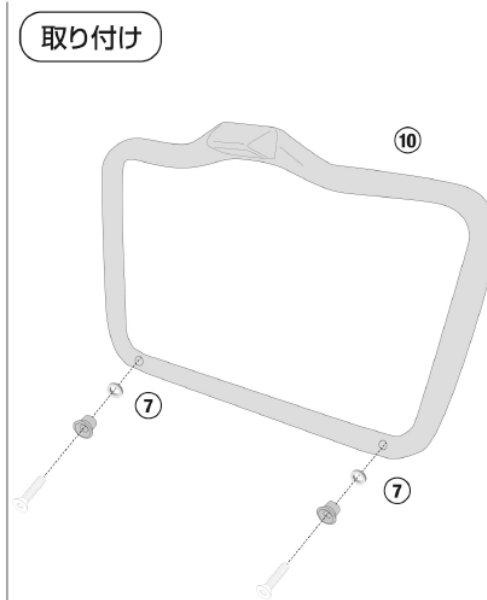


図 E



※ ホールドイットイージーシステムを取り付けた時に、システムがパイプに干渉して上部の凸部がボックスにはまらないことがあります。その時はワッシャの追加と防振ゴムの交換が必要です。

1. ⑩GIMI PL/PLR パニアホルダー（別売り）の上側凸部を外します。（図 F 参照）マイナスドライバーを使うと外しやすくなります。
2. ワッシャ⑨を挿入し⑧ネジロックなどねじゆるみ防止剤を塗布してから締め付けます。
3. ボックスと防振ゴムの間に空間がある場合は③防振ゴムを取り、⑧防振ゴムに取り換えます。

図 F

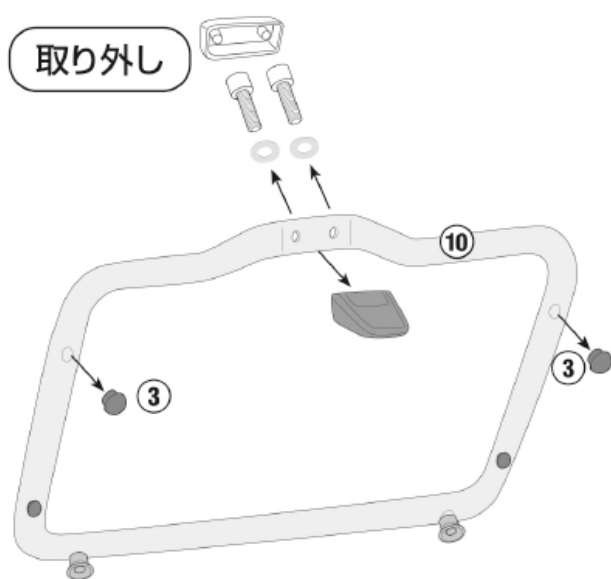
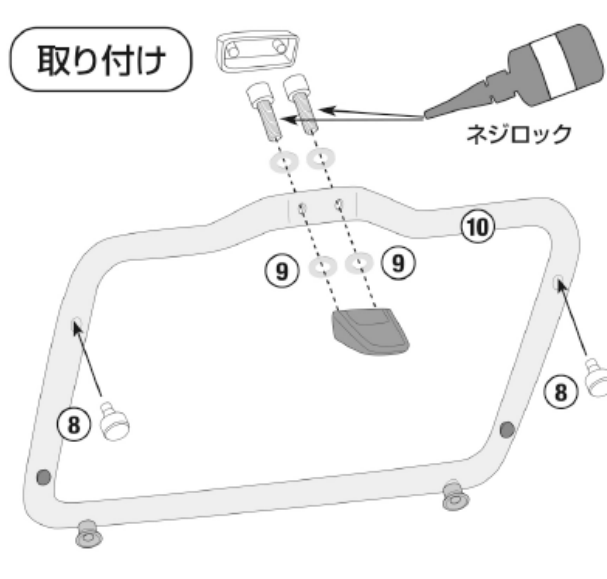


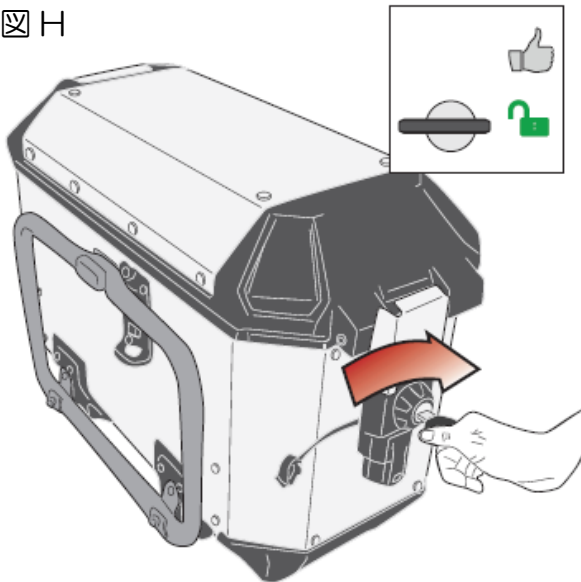
図 G



C. ケースをパニアホルダーから取り外し

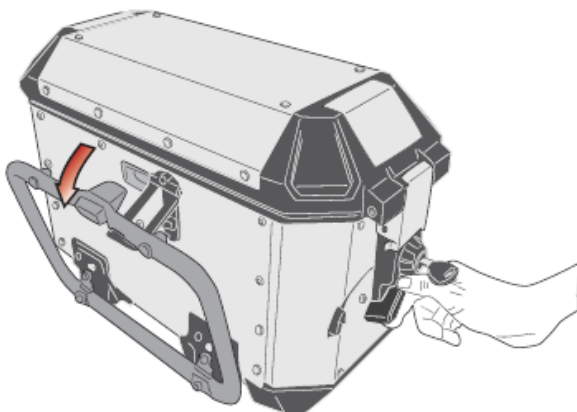


図 H



1. ①ALA サイドケースのキーシリンダーに③セキュリティキーを奥までしっかりと差し込み、鍵を右（3時方向）に回してロック解除します。（図 H 参照）
2. キーシリンダー下部にあるノブを時計回りに回転し、上部の凸部のロックをリリースします。

図 I



3. ホールドイージーシステムを有効にしている場合は上部のみが外れボックスが斜めになります（図 I 参照）。
4. ボックスを両手でしっかりと支え持ち、脱落させないように十分に注意しながら下側の凸フック部（2カ所）から引き抜きます。

HOLDITEASY[®] SYSTEM

ホールドイージーシステムは、上部の凸型フックからサイドケースを外してもサイドケースが落ちない仕組みです。間違えてリリースボタンを押してもボックスが落下することがなくなります。また、大きなトップケースが取り付けられていてもサイドケースを車両から取り外すことなく斜めから蓋の開閉が可能です。

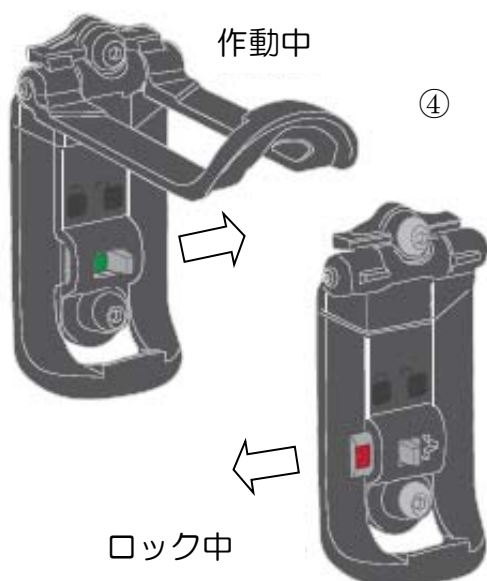
※このシステムは工場出荷時には取り付けられていません。ご希望により取り付けないこともできます。

※勢いよくリリースするとフックが掛からずボックスが落下する場合があります。必ずボックスを手で押さえながらシステムを作動させて下さい。

図 J



ボックスを斜めに開封した状態（図 J 参照）

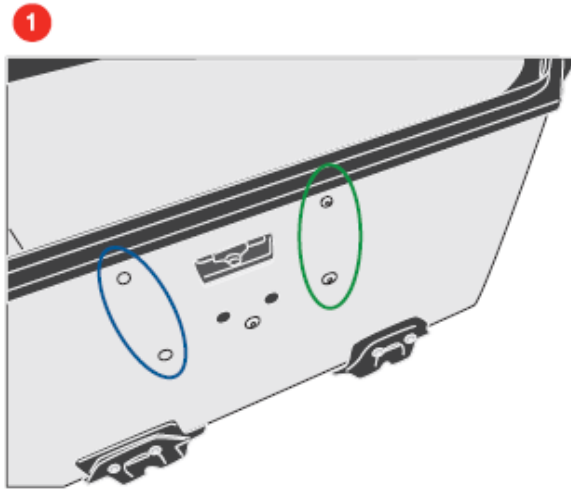


開閉システムはスライドでロックすることで無効にすることが可能です。

※システムを無効化した際に、忘れてリリースするとボックスが落下しますので、ご注意ください。

ホールドイットイージーシステムの取り付け

図 L



1. ホールドイットイージーシステムはカギに近い側に取り付けます。(図 K 参照)

※ A と B どちらでも取り付けますが、反対側に付けるとフィティングのパイプと干渉する場合があります。

2. 図 L の①で囲われている部分のベルトを外します。

3. 図 L の②の様に④のホールドイットイージーシステムを⑤のボルトと⑥のワッシャ赤で取り付けます。

4. 図 K の様に取り付いたら完成です。



左側

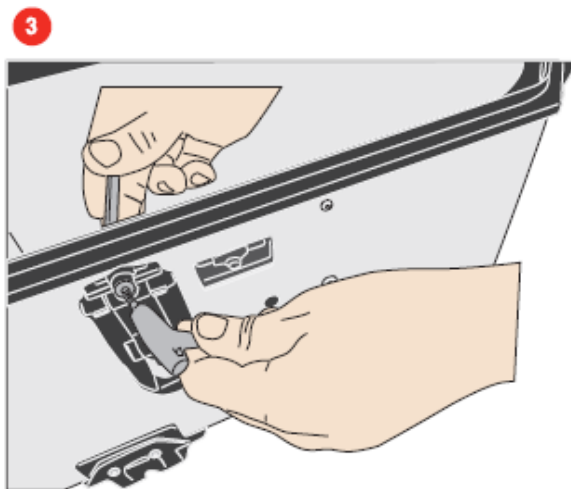


図 K 右側



その他

※. 素材と製造方法、製品個体差により、仕上がり品質はお手元の商品程度となります。表面の汚れや傷、歪み、蓋の勘合具合、パニアホルダーへの組付フィット感など、程度の差につきましてはあらかじめご了承ください。また、この商品は素材独自の風合いを出すために、アルミ部分に表面処理を行っておりません。アルミ部分に水分などが付着したまま放置したり、湿気が多い環境で使用したりすると、アルミ部分にサビが発生します。手垢や水垢などの汚れも定着しやすい傾向にありますので、時間を置かずに拭き取るなど、適宜メンテナンスを行なうことをオススメします。商品ご使用後に新たに発生したサビ付きや汚れの定着などの外観不具合は保証対象外につき、あらかじめご了承ください。

※. 商品にガソリンやブレーキフルード、アセトン、シンナーなどの有機溶剤や化学物質を付着させないでください。小傷や曇り、素材表層の変色・変質などの原因となります。万が一付着した場合は直ちに水で洗い流してください。

※. 商品を洗淨・ふき取りする際は、研磨剤入りの磨き剤や目が粗い織布は使用しないでください。小傷や曇り、素材表層の変質・変色などの原因となります。

※. この商品は防滴性を考慮した設計ですが、完全防水ではありません。また、収納する内容物の傷付きを保護する目的の商品ではありません。ケース内容物の防水・破損対策はお客様の自己責任で行っていただく必要があります（保証対象外）。この商品は金属製のケースにつき、樹脂製のケースよりも内容物の傷付き（保証対象外）には特にご注意ください。これらの不具合につきましては当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

東証JASDAQ上場

株式会社 **デイトナ**

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

本書の記載内容の一部または全部を無断転載することを禁ず。

デイトナ商品についてのご質問、ご意見は 0120-60-4955 まで。

URL 総合 <http://www.daytona.co.jp>

GIVI 専用 <http://www.givi-jp.com>

■ 保証書 ■ Warranty Card ■

この度は当社商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

この商品は当社の厳密な検査を経て出荷されておりますが、万が一通常のご使用において材料または製造上の不都合に起因する故障等が起きた場合、これを無償修理させていただきます。(以下これを保証修理といいます。)保証修理を依頼される場合は、下記の「お客様記入欄」のすべての項目を必ず記入していただいてからお買い上げいただいた販売店へこの保証書および商品をご持参いただくか、デイトナに直接ご連絡下さい。その時、使用状況等を記入した別の用紙(形式は問いません)を添えていただくようお願い致します。

お客様記入欄

■ご購入年月: 年 月 日	■保証書ご記入年月日: 年 月 日	■商品番号: _____	■商品名: _____
■お名前(ふりがな) _____	■TEL: - - -	■ご住所: 〒 _____	
■使用車種: _____	■年式(年モデル)	■フレーム NO.: _____	■使用期間(約 日間) _____

販売店記入欄

■店名: _____	■住所: _____
■TEL: _____	

※ご記入がない場合は、購入日を証明できるものを必ず添付して下さい。

◎お願い: お買い上げいただいた際に販売店の方に「販売店記入欄」をいただくか、使用期間、購入日を証明できるものを必ず添付してください。提示されていない場合は保証修理いたしかねます。

■ 保証規定 ■

1: 保証期間: 保証修理の期間は、お買い上げいただいた日から一年間とします。

2: お客様にお守りいただく事項: 当社の商品を安全快適にご使用いただくためには、お客様の正しい使用と点検、整備が必要です。次のことを必ずお守り下さい。守られていない場合は、保証修理をお断りすることがありますのであらかじめご了承ください。

- (1) 車両本体メーカー発行のサービスマニュアルに示された取扱い方法及び当社の取扱説明書に示す取付け、取扱いの方法に従って使用すること。
- (2) 運行前点検及び保守 整備を実施すること。
- (3) 定期交換部品、及び油脂類を指定どおり交換すること。

3: 保証できない事項:

(1) 次に示す事項は保証修理いたしません。

- ① 経時変化あるいは使用消耗による不具合。
- ② 一般に品質、機能上影響のない軽微な感覚的現象。(音、振動、オイルのにじみ等)
- ③ 地震、台風、水害などの天災、事故及び火災に起因する不具合。
- ④ 煤煙、薬品、鳥糞、塩害等に起因する不具合。
- ⑤ 法令に違反する改造及び当社が認めていない改造。(適合車種以外への取付等)
- ⑥ 通常の注意で発見処置できたにも関わらず、放置したことにより拡大した不具合。
- ⑦ 前記2「お客様にお守りいただく事項」を守らなかったこと起因する不具合。

(2) 次に示す費用は負担いたしません。

- ① 発生した不具合によって破損した本品以外の部品代金修理工賃、整備等の費用
- ② 商品を検査のためにお預かりする際に発生する脱着工具等。
- ③ お車を使用できなかった事による不便さ及び損失等。(電話代、レンタカー代、運送代、機会損失等。)
- ④ この保証書に示す以外の費用、保証等。

4: 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、当社商品とこの保証書をお買い上げの販売店にお持ち頂き、当社へ修理依頼をして頂きますようお願いいたします。本書を提示されない場合又はご連絡をいただいていない場合は、保証修理いたしかねます。

5: 保証の発効

この保証書は、お買い上げの販売店様が本保証書の販売店記入欄に必要事項を記入、捺印する事により有効となります。

◎この保証書は、本書に明示した期間と条件のもとに無償修理をお約束するものです。したがって保証期間経過後に発生した不具合の修理は原則として有償です。ただし保証期間経過後の不具合が使用消耗あるいは経年変化によるものではなく、その全部または一部が当社の責任に起因する場合は、その責任の度合に応じた適正な範囲で修理いたします。

株式会社 デイトナ
静岡県周知郡森町一宮 4805
 0120-60-4955



2019/11/21